

体験者の声

関節リウマチ教育入院をした患者さんの感想



もっと早く教育を受けたかったです。

多くのことを学び、これからの日々
希望や自信が持てるようになりました。



担当医とじっくり話せたことが
良かったです。



多職種による丁寧な対応が有意義で
ありがたく感じました。



病気に対する不安が減り、治療に
前向きになりました。



体の動きに不安があったが、リハビリや
食事で病気の改善を目指す決意ができました。



担当医師紹介



膠原病・リウマチ内科部長

高取 宏昌

主な資格

日本リウマチ学会 リウマチ専門医・指導医
日本アレルギー学会 アレルギー専門医・代議員
日本内科学会 認定内科医・総合内科専門医
日本内科学会 内科指導医
日本温泉気候物理医学会 温泉療法医

施設紹介

浜松医療センター

Tel : 0570-07-1113 (ナビダイヤル)

Fax : 053-452-9217

<https://www.hmedc.or.jp/>



関節リウマチ教育入院 リーフレット

2泊3日で、関節リウマチをしっかりケア。

あなたの健康寿命を伸ばし、

日常生活をより快適に！



浜松医療センター

関節リウマチ教育入院 スケジュール

DAY1 入院日

口腔内の診察（歯科口腔外科医師）
関節の変形がある場合、詳しい関節の診察
（整形外科医師）
薬の服用状況を確認（薬剤師）

DAY2 学習日

病気や治療法についての講義（リウマチ専門医）
関節に優しいリハビリや体操の指導（作業療法士）
薬の使い方や注意点を説明（薬剤師）
食事内容の確認と栄養指導（管理栄養士）

DAY3 退院日

日常生活での工夫や注意点の説明（看護師）
簡単な問題を解いて卒業（退院）

関節リウマチと診断された皆様に、より良い生活を送っていただくための2泊3日の短期入院プログラムをご案内します。

医師や歯科医師、看護師、薬剤師、作業療法士、管理栄養士など多職種の専門チームが、あなたの病気に合った治療法や生活の工夫を丁寧にお教えします。

【入院のメリット】

- ①早期の症状改善：
正しい治療と生活改善で、
病気をコントロールしやすくなります。
- ②生活の質の向上：
日常生活に役立つリハビリや栄養指導で、
生活をより楽に。
- ③短期集中型：
2泊3日の入院で、負担を少なく、しっかりと
サポート。

【こんな方におすすめです】

- ①最近、関節リウマチと診断され、今後の治療方針や日常生活についてもっと知りたい方
- ②40代から70代で、病気と長く付き合うために早期から対応したい方
- ③関節リウマチと診断されたけれど、今の治療で不安がある方

ご興味のある方は、かかりつけ医
にご相談ください。

よくある質問

関節リウマチ教育入院に関するよくある質問をご紹介します。

Q 何のために入院するのですか？

早く病気を良くすること、健康寿命を伸ばすこと、生活の質を向上させることがこの入院の目的です。そのためにはこの入院の間にゆっくり静養し、病気について理解を深めてもらうことが大切です。検査と治療のための入院ではありません。

Q 浜松医療センターに通院していなくても大丈夫ですか？

他の医療機関で関節リウマチの治療を行っている患者さんも入院できます。
かかりつけの担当医にご相談ください。

Q 入院はどれくらいの費用がかかりますか？

教育入院には健康保険が適用されます。医療費の自己負担額は、年齢と所得によって変わります。

Q いつ入院できますか？

木曜日に入院、土曜日の退院になります。入院日の設定に対しては柔軟に対応しますのでご相談ください。